

薬物乱用防止講話

令和7年度 揖斐高 topics No.19

令和7年11月6日（木）

岐阜県ふるさと教育週間「学校公開日」として、薬物乱用防止講話を行いました。揖斐川ライオンズクラブ会員で、いび動物病院院長の棚橋昭文様より薬物乱用がもたらす重大な悪影響や違法薬物の恐ろしさに関するお話を詳しく聞きました。

薬物乱用は、脳に深刻なダメージをもたらし、身体だけでなく精神にも深刻な悪影響を及ぼすことを聞き、改めて自分の高校生活を振り返る貴重な機会となりました。

生徒からは「薬の間違った使用の危険性や有害性を知ることができた。これからも自分や家族の人生を大切にしていきたい。」「薬物依存になると、自分の意思ではやめられない。壊れた脳と一生向き合っていかななくてはならなくなってしまう。」「犯罪に巻き込まれないように冷静な判断と行動を忘れないでいたい。誘われそうになったら、はっきりと断るべきだ。」といった感想が多く聞かれました。

この講話を通して、自分を支えてくれている家族や仲間感謝し、一度しかない自分の人生を大切にしていきたい。

【講話の様子】



【生徒会長お礼のことば】

